

令和5年3月3日

保護者 様

丸子中央小学校長 吉澤 基

第2回 学校評価アンケートの報告と今後の取り組みについて

早春の候、皆様におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、「第2回 学校評価アンケート」および「第2回コミュニティースクール運営委員会」を受け、今後の取組について下記のように結果がまとまりましたのでお知らせいたします。アンケートの結果を受け、さらに子どもたちのために努力して参ります。来年度も本校の教育活動にご理解とご協力をよろしくお願い申し上げます。

学校評価アンケートの結果と今後の取り組み 児童は「できている」「大体できている」の割合を第1回と比較しています

1 学習面			
○学習が楽しい	低学年… 92 %(+3)	高学年… 93 %(-2)	保護者… 94 %
○理解している	低学年… 90 %(+3)	高学年… 85 %(-3)	保護者… 86 %
○主体的な学習	低学年… 84 %(-1)	高学年… 87 %(+3)	保護者… 73 %
<考察と今後の取り組み>			
低学年は、「学校が楽しい」「学習内容を理解している」項目で、肯定的意見の値が増えています。高学年については、学習内容の習得・定着については、今後も課題となる部分がみられますが、「主体的な学習」項目は、肯定的意見の値が増えています。今後も、ICT の有効活用を含め、視覚的支援・具体的支援・肯定的支援を意識した授業に向けて、日々授業改善に取り組んでまいります。			
2 生活面			
○あいさつ	低学年… 89 %(+4)	高学年… 84 %(-1)	保護者… 79 %
○体力がつく活動	低学年… 88 %(+1)	高学年… 84 %(-3)	保護者… 77 %
○つむぐの活用	低学年… 84 %(-1)	高学年… 84 %(+4)	保護者… 60 %
○メディア機器との付き合い方	低学年… 80 %(+2)	高学年… 78 %(-5)	保護者… 60 %
○生活のリズム	低学年… 85 %(+5)	高学年… 82 %(-3)	
<考察と今後の取り組み>			
あいさつの声はよく聞かれるようになりましたが、異学年や地域の方にすすんであいさつをするという点については課題がみられます。今後も、自分からあいさつができるように、学級の中でそのよさについて話し合ったり、児童会の取り組みを充実させたりしていきたいです。「メディア機器との付き合い方」については、高学年・保護者共、肯定的意見の値が低くなっています。これからの社会を生きていく子どもたちにとって、メディア機器との上手な付き合い方を身につけることは、健康で安全な生活をするためにも、確かな学力や生きる力を身につけるためにもとても大切です。学校でも指導していきますが、ぜひご家庭でもお子さんと一緒にネットやゲーム、メディア機器を使う際の家族のルールをつくっていただくとありがたいです。			
3 コミュニティスクール運営委員の方より			
・ 1学期の頃よりも、子どもたちが落ち着いて学校生活を送っていると感じた。			
・ Chromebook などの ICT 機器を活用した授業があった。視覚的支援にとっても有効なので、今後も引き続き有効的に活用して行って欲しい。			
・ これからも、「楽しい授業」「わかる授業」を目指して、先生たちにはがんばっていただきたい。			
・ 中央小の HP には子どもたちの様子はもちろん、ボランティアの活動の載せていただいております。ぜひ、多くの方に見ていただきたいと思います。			

保護者の皆様には、コロナ禍行ってきた行事や体験的な学習、個別の支援等について多くの方から肯定的なお言葉をいただき、大変うれしく心強く感じました。また一方で、改善すべきご意見もいただきました。学校全体で真摯に受け止め、来年度につなげたいと思えます。保護者の皆様に、様々な面でお支えいただきました。本当にありがとうございました。

来年度も、児童が毎日元気に楽しく登校でき、そして保護者や地域の皆様にとって誇らしく思っただけのような学校を目指し、職員一丸となって取り組んでまいります。今後ともよろしくお願い申し上げます。

上田市立丸子中央小学校
教 頭 磯尾 智子
教務主任 池田 愛
TEL : 42 - 2112